

ごあいさつ

当団は2015年11月に第28回荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」をきっかけに誕生し、団員74名(2020年9月1日時点)、杉並区の公共施設を中心として定期的に練習を行っております。「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトに、楽団に関わっていただく皆さまが楽しんでいただけるような「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。

昨今のコロナ禍の中、当団も3月から5月までの活動停止を余儀なくされました。そして6月に開催予定であった定期演奏会もリハーサルが困難という理由で中止を決断しました。

新型コロナウイルス感染症と共存し乗り越えていくという想いの中、選曲として、中止となった6月の定期演奏会からシベリウスのヴァイオリンコンチェルト、そしてドヴォルザーク「新世界より」をセレクトしました。

今回は杉並区とも友好提携関係にある日本フィルハーモニー交響楽団の後藤悠仁さんを音楽監督として迎える最初の演奏会です。またヴァイオリン独奏は、荻窪音楽祭でも活躍されている岩根愛さん、コロナ禍がビフォー・ウィズ・アフターと偏移する中、当団と荻窪との音楽の係りは新しいステージへと向かいます。ぜひお越しください。



©小谷野菜月

後藤悠仁

指揮者 後藤悠仁

Yuji Goto, Conductor

北海道妹背牛町出身。東京芸術大学を経て、1986年同大学院を卒業。

1985年6月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、2009年まで首席奏者を務める。

1993年、京都・北海道にてリサイタルを開催、好評を得る。

2001年オペラシティを皮切りに、トッパンホールを経て、2004年より王子ホールにて毎年リサイタルを開催。

2015年4月、日本フィルハーモニー交響楽団の常務理事に就任するとともに、ソロ活動を本格的に開始。

ヴァイオラ奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、各地で幅広い演奏活動を行っている。また、指揮者・トレーナーとしてもアマチュアオーケストラの指導など、精力的に活動している。

ヴァイオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事、指揮を広上淳一氏に師事。

現在、東京音楽大学指揮科特別アドバイザーも務める。

荻窪祝祭管弦楽団音楽監督。



岩根愛

ヴァイオリン独奏 岩根愛

Ai Iwane, Violin

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園「子供のための音楽教室」、桐朋女子高等学校音楽科を卒業し、同大学カレッジ・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院留学。

国内外の音楽祭に参加し、受講者コンサートに出演。2009年、2010年に八ヶ岳サマーコース、北の杜サマーコンサートに出演し、和波孝禧、土屋美寧子の各氏等と、室内楽で共演。これまでに足立佳代子、西西玲子、和波孝禧、カパーシュ・ゲーザの各氏に師事。

現在、ヴァイオリンやアンサンブルの指導にあたる傍ら、ソロ及びピアノとのデュオを中心に演奏活動を行っている。

荻窪音楽祭の30回記念ガラ・コンサートでは、「荻窪フレッシュアンサンブル」のサポートプレイヤーとして子供達を指導するとともに、杉並公会堂大ホールにおいてその成果を一緒に披露した。

ピアニストの川津直子氏とは、2012年に松明堂ホール、2014年に小金井市民交流センター、2016年に杉並公会堂にて、デュオリサイタルを催した。又、2011年から出演している「ピアノとお話のティータイム」は東日本大震災チャリティコンサートとして回を重ねている。その他、2015年に荻窪の城西病院ホスピタリティコンサート、2018年に荻窪音楽祭第7回春の交流コンサートに出演等、荻窪での地域音楽活動に深く関わっている。

OGIKUBO M.U.S.I.C FESTIVAL 第33回 荻窪音楽祭 荻窪祝祭管弦楽団 第9回 定期演奏会

演奏会のお知らせ

荻窪祝祭管弦楽団 第10回定期演奏会

2021年4月17日(土) 13:30開演予定 杉並公会堂 大ホール

指揮 後藤悠仁
ヴァイオリン独奏 宮武佑果

L.v.ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
A.ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 op.88
ほか

団員募集

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募お待ちしております。演奏会のご案内・団員募集のお問い合わせはこちら

Tel 050-3134-5747
Email ofofcontact@gmail.com
URL <https://www.ofo.tokyo/>

テレワークオーケストラ

